

学校教育目標

笑顔・やさしさ・やる気がいっぱい 夢に向かい 郷土を愛する葛小っ子

「考動」：気づき 考え 行動する＝「なりたい自分」になるために

めざす児童像(重点的に取り組む育てたい資質能力)

見通す力	学びに向かう力	思いやりの心
自分の夢に向かい、先を見通しながら、考えて（考えながら）行動する児童	基本的な学習習慣と体力を身に付け、自らの考えを適切な言葉で表現し、コミュニケーションをとる児童	自他を認め大切にすることができ、思いやりと感謝の心を持つ児童

研究主題

主体的に学び合い 学ぶ喜びを感じる児童の育成
～国語科の授業を通して～

仮説1

児童の視点に立って単元を構成し、学習課題や学習活動の工夫を行えば、主体的に学び合い、学ぶ喜びを感じられる児童が育つだろう。

視点

- (1) 児童の視点に立った単元デザイン
 - ①児童の実態把握 ②導入の工夫
 - ③単元のゴールの設定の工夫
 - ④学習や生活につながる「ふりかえり」の充実
- (2) 学習課題や学習活動の工夫
 - ①単元のゴールにつながる学習課題の設定
 - ②「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実

仮説2

学習環境を整え、指導方法を工夫すれば、主体的に学び合う児童が育つだろう。

視点

- (1) 学習環境を整える工夫
 - ①支持的風土づくり（人権教育）
 - ②基礎基本の定着
 - ③読書活動の推進
- (2) 指導方法の工夫
 - ①国語の授業デザインの工夫
 - ②複式学習指導方法の工夫 ③ICT活用

地域との連携

- ・情報交換
- ・協働活動
- ・関係機関との連携

学習の土台

- ・支持的風土づくり
- ・学習環境の整備

家庭との連携

- ・情報交換
- ・家庭学習の充実
- ・基本的生活の定着

児童の実態

教師の願い

保護者・地域の願い